

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は熊本市と連携した取り組みをご紹介します。



官民が連携した歴史まちづくり活動の推進



長崎次郎書店(国の登録有形文化財)

港町として栄えてきたエリアであり、史跡熊本藩川尻米蔵跡を核として、江戸時代の町筋が残るとともに、町屋や社寺などが集積している地区です。これらの地区内で

今回は、熊本市が推進する歴史的資源を活用した「歴史まちづくり」に関する取り組みについてご紹介します。「歴史まちづくり」では、熊本市内の城下町地区・川尻地区の2つの地区を重点区域と定めています。2つの地区では、歴史的価値の高い建造物が残り、その周辺が一体となって良好な市街地を形成しています。城下町地区は、国の重要文化財熊本城の眼下に広がるエリアであり、近代的な建物とともに、町屋・社寺・橋・路面電車などが一体となって風情ある町並みを形成している地区です。川尻地区は、緑川や加勢川などの河川沿いに位置し、古くから

今回は、熊本市が推進する歴史的資源を活用した「歴史まちづくり」に関する取り組みについてご紹介します。「歴史まちづくり」では、熊本市内の城下町地区・川尻地区の2つの地区を重点区域と定めています。2つの地区では、歴史的価値の高い建造物が残り、その周辺が一体となって良好な市街地を形成しています。



熊本城(国の重要文化財)

は、歴史的建造物等を活用する実証実験の実施や、アンテナショップの開業など、地元まちづくり団体を中心に、歴史まちづくりに対する機運が高まっています。

そのような中、熊本市では、地元まちづくり団体による主体的な活動の推進を目的として、2022年5月27日に、地元まちづくり団体4社を「歴史的風致維持向上支援法人」に指定しました。今年度は、歴史的風致維持向上支援法人と行政が連携し、町屋等の所有者と活用希望者との継続的



川尻地区 船着き場跡(国指定史跡)



歴史的建造物等を活用する実証実験（町屋 青空蚤の市）

なマッチング支援や、地域資源の魅力を伝える情報発信などに重点的に取り組むこととしています。当事業を通じて、歴史的価値のある町屋等の一層の保存・活用および次世代への承継を促進すべく、各種取り組みを強化しているところです。

熊本銀行では、2022年2月に熊本市と締結した連携協定に基づき、地域振興に貢献する事業者向けに、長期的な資金サポートを目的として、

まちづくりファンドの設立および専用融資の取扱いを開始しました。また、今年度から熊本市へ出向している熊本銀行の行員1名も、これらの事業に積極的に加わり、金融機関の知見を活かして、関係者の方々と連携して歴史まちづくりの推進に貢献していきます。



城下町の風情を残す町並みと人力車



唐人町通り沿いの歴史的建造物



川尻地区の歴史的町並み



熊本市 都市建設局の皆様と熊本銀行の出向者 大塚（前列左）

市内8つの歴史的風致に関するポータルサイト



城下町360°VRプロモーション動画サイト

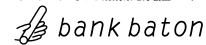


熊本銀行ソリューション営業部
（左から）山下、藤田
【お問い合わせ】TEL (096) 385-1280

FFGは地域が抱える課題解決や地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の取り組み事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- 産業振興
- 教育文化芸術
- まちづくり
- エネルギー
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254